

地球のためにあなたができる最初の一步

NPO法人

環境パートナーシップいわて

代表理事 村井 宏

(岩手県地球温暖化防止活動推進センター長)

昨年末、県民情報交流センター協働フォーラム実行委員会が主催する映画「不都合な真実」の上映会に参加しました。

その当日、インドネシア・バリ島では気候変動枠組条約締約国会議（COP13）が開催されており、京都議定書の次の枠組みとされる「バリ・ロードマップ」をめぐって、140カ国の代表者が集まり論議が交わされておりました。

これに少し先立って、12月10日にノーベル平和賞の授賞式がノルウエーの首都オスロで行われ、アル・ゴア前アメリカ副大統領が、気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の代表者とともに受賞され、上映会の開催タイミングがよく、会場となったアイーナホールはほぼ満員で盛況でした。

折角話題の映画を鑑賞するのであれば、予備知識と思い知人から借りた分厚い著書に、急ぎ目をとおして家内と共に参加しました。約2時間に映し出される「不都合な真実」のひとつまひとつまは、書籍の写真と迫力が異なって、まさに目と心が引きつけられる思いでした。私の知らない驚くべき現実が目前に連続して展開し、私たちの文明が生き残れるかどうか地球がいつまで住み続けられ場所なのか本当に心配になりました。

著書の「はしがき」の中でもふれておられるように、ゴア氏は過去十数年環境問題に関し、広く学んでこられたことを通じ「いま大胆かつ迅速に温暖化の根本的な原因に取りくまない限り、私たちの世界は、次々に恐ろしい破局に体験することになる」とし、そして「地球のためにあなたができる最初の一步は、この事実をまず知ることだ」と指摘しております。

ゴア氏の直言は、当初米国内はもとより世界の各国の政治家や科学者から、懐疑的に受け止められあまり理解されませんでした。次第にそれが真実のものとして評価されてきたのは、地球の気候変動の現実とIPCCスタッフ等による科学の裏付けに基づくものでした。本書を編集したサイエンス誌のドナルド・ケネディ編集長は「科学において、この件に関する意見ほど皆の見解が一致することはまれである」と述べて賞賛しております。

映画や著書のこの感動を忘れずに、地球環境の破壊をこれ以上エスカレートさせないよう、地球を救う私たちの義務が次代を担う子どもたちのためにも、温暖化防止がいかに大切なものであるか自覚し、考えるだけでなく環となって行動していきたいものです。

平成20年度 NPO法人 環境パートナーシップいわて通常総会

日時 平成20年6月29日 13時～
会場 アイーナ8階 812研修室

当日10:00から市民提案
プロジェクト発表会を行
います。

1月24日(木) アイーナで平成20年度環境省重点施策説明会が開催されました。

21世紀環境立国戦略

自然との共生
を図る智慧と
伝統を現代に
活用

車の両輪とし
て進める環境
保全と経済成
長・地域活性
化

アジア、そし
て世界ととも
に発展する日
本

1. 低炭素社会づくりへの取組本格化

- 京都議定書6%削減約束の確実な達成
- 世界全体の一層実効ある取組を引き出す新たな枠組みづくり
- 北海道洞爺湖サミット及びG8環境大臣会合における日本のイニシアティブの発揮
- 温暖化対策と公害対策を一体的に進めるコベネフィット対策による国際協力
- 「2050年半減」に向けた低炭素社会づくり

2. 生物多様性保全を通じた自然共生社会づくり

- 生物多様性への国民の理解と保全活動の促進
- 里山の保全・再生等人と自然が創るよりよい関係
- 国立公園等の重要地域の保全
- 生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)に向けたリーダーシップの発揮

3. 3Rを通じた持続可能な資源循環

- 循環型の地域づくり＝「地域循環圏」の推進
- 3Rイニシアティブ推進によるアジアを中心とした循環型社会構築
- 適正処理と不法投棄対策
- 浄化槽の普及促進

4. アジアの環境保全・脱公害に向けた国際連携・協力の強化

- 酸性雨や光化学オキシダント等の越境汚染対策
- 中国、アジアにおける水環境協力等の展開
- 日本の智慧と技術を活かした国際協力

5. 環境から拓く経済成長と地域活性化の道筋

- 環境技術開発と経済のグリーン化
- 自然の恵みを活かした地域づくり
- 環境を感じ、考え、行動する人づくり

6. 安全を確保できる生活億境行政の推進

- 大気・水・土壌環境保全対策
- 総合的化学品環境対策
- 水俣病を始めとする公害健康被害対策
- 石綿健康被害対策
- 毒ガス弾等による被害の未然防止

参加と協働

地方自治体産業界



NGO/NPO/ 国民等

持続可能な社会に向けた総合的取組の展開

環境省資料より一部抜粋、予算措置など詳しくはHPをごらんください。

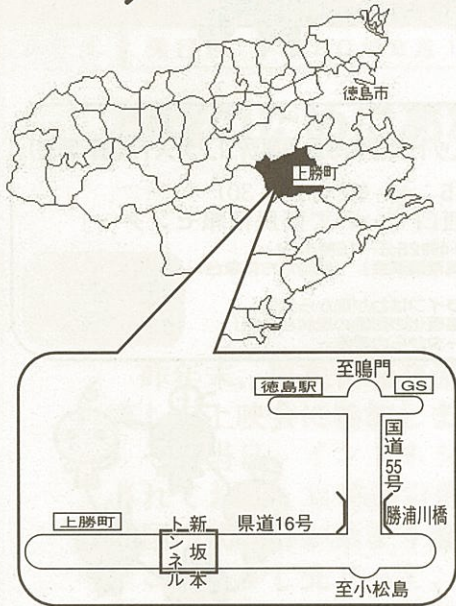


みんなで止めよう温暖化
チーム・マイナス6%

NPO法人 環境パートナーシップいわても
チーム・マイナス6%に参加しています!

徳島
上勝町から発信！

日本発ゼロ・ウェイスト上勝町



上勝町ごみゼロ(ゼロ・ウェイスト)宣言

未来の子どもたちにきれいな空気やおいしい水、豊かな大地を継承するため、2020年までに上勝町のごみをゼロにすることを決意し、上勝町ごみゼロ(ゼロ・ウェイスト)を宣言します。

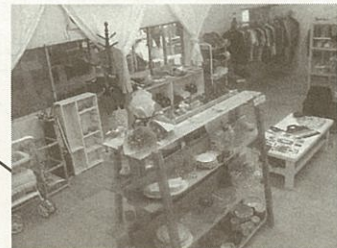
- 1 地球を汚さない人づくりに努めます！
- 2 ごみの再利用・再資源化を進め、2020年までに焼却・埋め立て処分をなくす最善の努力をします！
- 3 地球環境をよくするため世界中に多くの仲間をつくりまします！

平成15年9月19日

徳島県勝浦郡上勝町

上勝町ごみ処理の変遷

- 平成 5年 全戸を対象にごみの排出量調査実施
- 平成 6年 上勝町リサイクルタウン計画を策定
- 平成 7年 家庭用生ごみ処理機購入補助開始
- 平成 9年 容器リサイクル対象品の分別収集スタート
- 平成12年 小型焼却炉閉鎖
- 平成13年 35分別開始 ボランティア団体「利再来かみかつ」によるごみ運搬支援
- 平成14年 34分別に 環境監視委員設置
- 平成15年 上勝町議会ごみゼロ(ゼロ・ウェイスト)宣言を可決
- 平成17年 NPO法人ゼロ・ウェイストアカデミー発足
- 平成18年 高齢者収集支援事業開始(対象世帯のみ2ヶ月に1回) リユース推進拠点「くるくるショップ」開設



上勝町にあるリユースのお店ー



ゼロ・ウェイストの活動

ゼロ・ウェイストとは・・・「zero」=ゼロ、零 「waste」=無駄、浪費、ごみ
「ゼロ・ウェイスト」とは「無駄、浪費、ごみをなくす」という意味です。物の無駄使いをせず、リサイクル、リユースを進め、また生産段階から処理に困らない製品をつくることで焼却・埋め立て処理される有害なごみをなくしていこうという理念です。

海外では、アメリカのカリフォルニア州各市、オーストラリアのキャンベラ市、カナダのノバスコシア州ハリファックスそしてニュージーランドの半数以上の自治体が、ごみ処理政策にゼロ・ウェイストを目標年に定めて採用しています。日本では、徳島県上勝町が初めて2020年を目標にしたゼロ・ウェイスト宣言を行ったほか、東京都町田市でも「燃やさない」「埋めない」「つぐらない」を掲げたごみゼロ政策が始まっています。

上勝町の「ゼロ・ウェイスト」に向けた現在の取り組みはリサイクル率8割・生ごみ全量リサイクル・ごみの34分別 くるくるショップ、くるくる工房開設等です。

上勝町は、徳島市内から約40km、四国山脈の南東山地に位置し、高丸山(1,439m)を最高峰とする山脈が重なる山間の町です。総面積のうち85.4%が山林で平地はほとんどなく、標高100mから700mの間に大小55の集落が点在しています。町の人口は、昭和30年の市町村合併以降毎年減少し、現在は高齢化率約48%と過疎と高齢化が同時進行している四国で一番小さな町です。

「のこす・つなぐ・まもる里地里山シンポジウム」開催

日 時 平成20年2月22日（金）13：00～17：00
 会 場 東京農業大学世田谷キャンパスメディアホール1号館
 内 容 「オカリナの演奏とトーク」「パネルディスカッション」
 事務局 財団法人水と緑の惑星保全機構里地ネットワーク内
 Tel 03-5404-4846



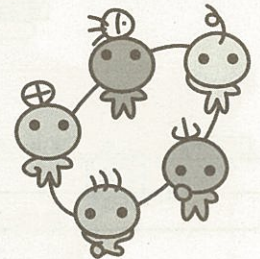
いわて気候講演会 いわてCO₂ダイエット大作戦取組み事例コンテスト(同時開催)

日 時 平成20年2月24日（日）13：00～15：45（受付12：30）
 会 場 「アイーナ」803会議室：盛岡駅西口「いわて県民情報センター」

第一部 13時～14時15分 「いわてCO ₂ ダイエット大作戦 2007取組み事例コンテスト」 ○表彰式（優秀な活動を行ったチームを表彰） ○取組み事例発表	第二部 14時25分～15時45分 「いわて気候講演会」（盛岡地方気象台） 講演2題 ○「エコライフはわが家から発信」 ○「地球温暖化の影響の現状と予測」 ～観測データからの報告～	問合せ先 盛岡地方気象台 防災業務課 電話019(622)7870
--	---	--

エコビジネスフォーラム「地球温暖化に今こそ更なる省エネ！」

日 時 平成20年2月27日（水）13：30～16：30
 会 場 アジア太平洋トレードセンターITM棟
 内 容 「省エネルギービジネスの課題」「企業力強化のためのコスト&エネルギーマネジメントのポイント」「近畿地区SCO事業の現状と将来展望」
 事務局 おおさかATCグリーンエコプラザ・・・Tel 06-6615-5688



～会員情報～

今年も「りんご園コンサート」を開きます！

日 時 5月18日（日）
 11時～14時
 場 所 うわのりんご園
 電話 019-688-3535

きもちゆたかな生き方を求めて 里地里山

日 時 平成20年3月4日（火）13：30～17：00
 会 場 京大会館 京都市左京区吉田河原町9
 内 容 里地里山について語る「芸術の視点から」「循環型社会の視点から」
 「美しさ・景観からの視点から」
 問合せ 財団法人水と緑の惑星保全機構・里地ネットワーク事務局
 Tel 03-5404-4846

お知らせ

アイデアコンクール表彰式

審査会 2月23日（土）13：30～
 アイーナ6F
 表彰式 3月1日（土）11：00～
 アイーナ環境学習交流センター5F

いわて森・川・海交流フォーラム

日時 2月23日（土）13：00～16：30
 場所 アイーナ8F会議室804B
 1. 基調講演 「人のつながりが創る新しい地域」 平山健一さん
 2. みんなでつくろう！新しい地域
 3. 意見交換会

市民提案プロジェクト開催

環境パートナーシップ自主事業を
 募集しますのでご準備ください！
 日時 5月17日（土）13：30～
 場所（未定）

新会員紹介

個人
 佐々木 聡さん
 （滝沢村）

環ぱいの心強い相談役が3人になりました！ よろしくお願いたします。

中原 祥 皓さん（岩手大学常勤監事）
 野 澤 日出夫さん（小岩井農場代表取締役）
 横 山 隆 三さん（岩手大学名誉教授・特任教授）

編集後記

今年7月に開催予定の「北海道洞爺湖サミット」では、地球温暖化防止に向けた政策指針が、各国にどのように反映され意見をまとめることができるのか、議長国日本の役割は重大です。政府首脳ばかりではなく、私たちが「CO₂の削減が具体的な数値につながるよう」一層の努力が必要と考えられます。洞爺湖サミットに合わせて「CO₂削減紙上サミット」への参加を会員の皆さんに呼びかけます。
 次号は5月中旬に発行予定ですので多くの方々からのご意見を・ご提言をお待ちいたしております。

編集担当 渡辺

発行：NPO法人 環境パートナーシップいわて
 020-0124 盛岡市厨川5-8-6
 TEL 019-643-8570 FAX 019-643-8573
 e-mail kanpai@utopia.ocn.ne.jp